



▲隠れ家作りに挑戦

8月6日、大上自治会館駐車場で大上地区青少年健全育成会が「親子ふれあいの集い」を開催しました。ダンボールで隠れ家を作り、コンテストを行うもので、参加した大勢の親子は大汗を流しながら、隠れ家作りに挑戦し、夏休みの一日を楽しみました。

【吉江 旭】



▲実りの秋

8月下旬、まだまだ暑い日が続いていましたが、時折、空には秋の気配が見えてきました。吉岡地区の田んぼにも、実りの秋が近づいてきていました。緑の穂が大きくなり、スズメよけの網も張られました。収穫が楽しみです。

【段木 武】



▲キツツキの森サマーフェスタ

8月23日、落合キツツキの森管理委員会が「キツツキの森サマーフェスタ」を開催し、30人の親子が参加しました。子どもたちは、水鉄砲で空き缶を打ち落とすゲームや紙飛行機、シャボン玉、竹とんぼなど、手作りのおもちゃで遊びました。最後にそうめん流しが行われ、全員で楽しくそうめんを食べました。

【福島 順一】



◀市内総合防災訓練

8月31日、市内小・中学校15校に設置した一次避難所などで総合防災訓練が行われました。蓼川・大上の一部地区でも役員がMCA無線の通信訓練により避難誘導した約120人が北の台中学校に集まりました。体育館で地区担当役員から災害時の備えなどの説明があり、最後に参加者全員で備蓄倉庫を点検しました。防災について再考する、良い機会となりました。

【大滝 隆司】



▲比留川をきれいにしよう

「比留川をきれいにしよう」を合言葉に、8月17日、上深谷自治会が比留川清掃キャンペーンを実施しました。清掃は、スポーツセンター前からタウンヒルズまでの約500mで行われ、空き缶やペットボトル、瓶など軽トラック1台分のごみが集められました。きれいになった川を、魚が元気に泳ぎ回っていました。

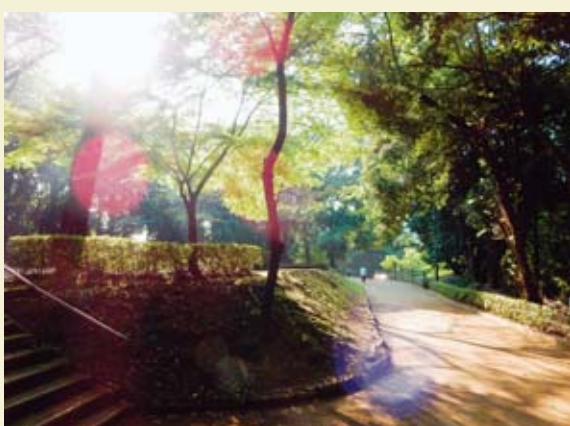
【福島 順一】



▲江戸に学ぶまちづくり

8月24日、中央公民館で市民活動交流カフェが開催され、「江戸のまちから学ぼう! あやせのまちづくり」をテーマに、講演や市民活動の報告などが行われました。江戸の町では、教育や消防などの分野をボランティアが支えていたそうで、綾瀬でも活動が盛んになると、よりよいまちになるのではないかと思います。

【長谷川 智恵】



▲森林浴

猛暑続きの8月中旬、城山公園をゆっくり歩いていると、木々の間からこぼれる光を浴び、そよ風を感じました。暑さを忘れ、新しい活力を与えてくれるひとときでした。緑豊かな同公園に皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。

【高橋 元】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲花火も満開

8月23日、雨模様だった空も夕方には晴れ上がり、花火大会は予定どおり行われました。写真は綾西地区から見た花火です。ドドンという音とともに、迫力ある花火が打ち上がりました。

【段木 武】



▲流しそうめん

8月29日、蓼川神社で蓼川スマイル子供会の「流しそうめん大会」が行われ、児童約60人が参加しました。楽しそうに流れてくるそうめんをすくい、おいしそうに食べていました。子どもたちには、時折流れてくるミニトマトが人気でした。

【大滝 隆司】



▲ツクミソウが咲きました

9月上旬、上土棚中の川中子千恵子さんの自宅で、10数輪のツクミソウが咲きました。夕方に白い花が開き、翌朝には赤みを帯びながらしぼむそうです。川中子さんは「ツクミソウに似たマツヨイグサはよく見られますが、本物のツクミソウは珍しいと思います。花びらが1枚ずつ開いて咲く様子がとてもきれいです」と話しました。